

2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年7月29日

上場会社名 愛知電機株式会社
 コード番号 6623 URL <https://www.aichidenki.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 和郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 横手 幸成
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 名

TEL 0568-31-1111

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	26,511	32.1	2,192	63.0	2,833	76.6	2,001	83.5
2022年3月期第1四半期	20,074	24.1	1,344	78.6	1,604	72.3	1,090	72.2

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 2,928百万円 (81.8%) 2022年3月期第1四半期 1,610百万円 (253.3%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2023年3月期第1四半期	210.86		—	
2022年3月期第1四半期	114.92		—	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	110,827		65,486		57.8	
2022年3月期	110,304		63,508		56.4	

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 64,103百万円 2022年3月期 62,229百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2022年3月期	—	50.00	—	100.00	150.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	75.00	—	75.00	150.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2022年3月期期末配当金の内訳 普通配当 65円00銭 記念配当 35円00銭

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	55,000	31.4	4,000	31.8	4,500	29.0	3,200	35.4	337.19	
通期	106,500	12.8	7,400	11.0	8,000	0.4	5,600	0.6	590.09	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期1Q	9,500,000 株	2022年3月期	9,500,000 株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2023年3月期1Q	9,883 株	2022年3月期	9,871 株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期1Q	9,490,124 株	2022年3月期1Q	9,490,339 株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、現時点で入手可能な情報及び仮定を前提としているため、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、持ち直しの動きが続いていますが、中国のゼロコロナ政策やウクライナ情勢の長期化、急激な円安進行などにより、先行き不透明な状況が続いています。当社グループにおきましては、電力機器関連では送配電会社が託送料金抑制の動きを強めており、厳しさを増していますが、回転機関連では半導体市場や電動車市場の拡大を背景に、受注環境は良好に推移しました。

こうした状況の中、当社グループは「中期経営計画2023～確かな技術で未来をひらく～変革と挑戦」のもと、持続的な成長実現に向けた取組みを進めています。電力機器事業では既存事業のQCD（品質、コスト、納期）向上に努めるとともに、次世代デジタル制御製品や水力発電システムなどの新製品・新事業への挑戦に取り組んでおります。回転機事業では需要拡大が続く車載空調圧縮機用モータやパッケージ基板用コアの更なる生産能力増強を進めるとともに、代替調達先の確保や新規調達先の開拓などのサプライチェーンの強靱化に努めております。

連結業績につきましては、回転機事業の売上拡大が続いていることにより、前年同期比で増収増益となりました。売上高は前年同期比32.1%増の265億1千1百万円、営業利益は63.0%増の21億9千2百万円、経常利益は76.6%増の28億3千3百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は83.5%増の20億1百万円となりました。

セグメント別の業績につきましては、以下のとおりです。

<電力機器事業>

売上高は前年同期比3.9%増の56億3千4百万円、セグメント利益は前年同期比63.4%減の2億3千6百万円となりました。売上高は、制御機器と配電線用自動電圧調整器(中型変圧器)が前年同期を下回りましたが、小型変圧器の受注が好調であったことにより、増収となりました。セグメント利益は、銅や鉄等の基礎資材の価格高騰などにより、減益となりました。

<回転機事業>

売上高は前年同期比42.5%増の208億7千7百万円、セグメント利益は前年同期比112.2%増の24億4千6百万円となりました。車載・建物空調圧縮機用モータやパッケージ基板用コアの拡大基調が続いており、大幅な増収増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ5億2千3百万円増加し1,108億2千7百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比べ2億1千6百万円減少し739億6千3百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少23億7千9百万円、棚卸資産の増加22億8千9百万円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ7億3千9百万円増加し368億6千3百万円となりました。これは主に、有形固定資産の増加10億1千4百万円、投資その他の資産の減少2億7千5百万円によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ14億5千5百万円減少し453億4千万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比べ32億7千2百万円減少し337億5千4百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少5億7千6百万円、電子記録債務の減少6億4千1百万円、未払費用の減少6億8百万円、未払法人税等の減少8億1百万円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べ18億1千7百万円増加し115億8千5百万円となりました。これは主に、長期借入金の増加13億4千3百万円、その他に含まれるリース債務の増加4億3千9百万円によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ19億7千8百万円増加し654億8千6百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加10億5千1百万円、為替換算調整勘定の増加8億3千1百万円によるものであります。

自己資本比率は、前連結会計年度末と比べ1.4%増加し57.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、第1四半期の業績と今後の見通しを踏まえ、2022年4月28日公表の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日(2022年7月29日)公表いたしました「2023年3月期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,147	14,768
受取手形	975	1,239
電子記録債権	10,275	10,889
売掛金	26,366	25,453
商品及び製品	7,191	7,547
仕掛品	3,875	4,678
原材料及び貯蔵品	6,772	7,903
その他	1,632	1,549
貸倒引当金	△57	△66
流動資産合計	74,179	73,963
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,052	8,344
機械装置及び運搬具（純額）	8,702	9,641
工具、器具及び備品（純額）	1,386	1,458
土地	4,054	4,054
リース資産（純額）	1,547	2,032
建設仮勘定	1,245	472
有形固定資産合計	24,988	26,003
無形固定資産	509	509
投資その他の資産		
投資有価証券	6,512	6,460
繰延税金資産	3,368	3,124
その他	1,006	1,044
貸倒引当金	△260	△279
投資その他の資産合計	10,626	10,350
固定資産合計	36,124	36,863
資産合計	110,304	110,827

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,813	12,237
電子記録債務	12,261	11,619
短期借入金	2,468	2,706
1年内返済予定の長期借入金	624	608
未払費用	3,047	2,439
未払法人税等	1,304	503
賞与引当金	964	496
その他	3,544	3,144
流動負債合計	37,027	33,754
固定負債		
長期借入金	3,757	5,101
繰延税金負債	239	255
退職給付に係る負債	2,963	2,992
その他	2,807	3,237
固定負債合計	9,768	11,585
負債合計	46,796	45,340
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,053	4,053
資本剰余金	1,957	1,957
利益剰余金	53,444	54,496
自己株式	△16	△16
株主資本合計	59,439	60,490
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,119	1,096
為替換算調整勘定	2,179	3,010
退職給付に係る調整累計額	△508	△494
その他の包括利益累計額合計	2,790	3,613
非支配株主持分	1,278	1,382
純資産合計	63,508	65,486
負債純資産合計	110,304	110,827

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	20,074	26,511
売上原価	16,837	22,261
売上総利益	3,236	4,250
販売費及び一般管理費	1,892	2,058
営業利益	1,344	2,192
営業外収益		
受取利息	5	11
受取配当金	55	67
持分法による投資利益	2	3
為替差益	117	540
屑消耗品売却額	64	15
その他	43	52
営業外収益合計	288	691
営業外費用		
支払利息	17	25
その他	11	24
営業外費用合計	28	50
経常利益	1,604	2,833
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産売却損	2	1
固定資産除却損	6	3
特別損失合計	9	5
税金等調整前四半期純利益	1,595	2,828
法人税、住民税及び事業税	235	536
法人税等調整額	274	260
法人税等合計	510	797
四半期純利益	1,085	2,030
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4	29
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,090	2,001

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	1,085	2,030
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△187	△22
為替換算調整勘定	698	905
退職給付に係る調整額	16	13
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	0
その他の包括利益合計	525	897
四半期包括利益	1,610	2,928
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,557	2,823
非支配株主に係る四半期包括利益	53	104

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

単位:百万円)

	報告セグメント		
	電力機器	回転機	計
売上高			
外部顧客への売上高	5,422	14,651	20,074
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	5,422	14,651	20,074
セグメント利益	644	1,152	1,797

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,797
全社費用(注)	△453
四半期連結損益計算書の営業利益	1,344

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	電力機器	回転機	計
売上高			
外部顧客への売上高	5,634	20,877	26,511
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	5,634	20,877	26,511
セグメント利益	236	2,446	2,683

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,683
全社費用(注)	△491
四半期連結損益計算書の営業利益	2,192

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。